

令和7年度（2025年度） 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和8年（2026年）6月25日

部	教育委員会生涯学習部	課	博物館
---	------------	---	-----

施設名・所在地	市立函館博物館郷土資料館 函館市末広町19番15号		
設置条例	市立函館博物館条例		
指定管理者名	合資会社水引アート工房清雅舎	指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間
指定管理者の特別な要件		選定区分	公募 非公募
設置目的	復元した旧金森洋物店を保存・活用して郷土に関する資料を展示し、教育的配慮の下に市民の利用に供し、その教養、レクリエーション等に資する。		
設置年月	昭和44年11月（明治13年建築、昭和44年取得）	建設費	—
構造規模等	耐火煉瓦造2階建 建物延床面積286.75㎡ 展示室等1・2階275㎡，事務室・収蔵庫等11.75㎡		
開館時間 休館日等	開館時間 4/1～10/31午前9時～午後4時30分，11/1～3/31午前9時～午後4時 休館日 月曜日，祝日，年末年始（12/29～1/3），館内整理日（毎月最終金曜日）		
料金体系	☐ 利用料金制の採用の有無 無し		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1)管理業務 ア 入館者に関する業務（案内・説明，入館制限，安全確保・連絡調整・情報提供等） イ 維持管理に関する業務（清掃，警備，施設・設備保守点検，修繕，備品管理，敷地内管理） ウ その他教育委員会または指定管理者が必要と認める業務（苦情処理，報告等） (2)委託事業 ア 市立函館博物館郷土資料館使用料の収納事務			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 施設案内パンフレット・HPやSNSによる広報活動 イ 館内禁煙の実施 ウ 危機管理体制の整備			

3 市民ニーズの把握の実施状況

ア 施設利用者アンケートの実施（1階展示室にアンケート箱を設置）

4 施設の利用状況

・令和7年度（2025年度）の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	372	719	767	791	709	1,183	744	422	249	300	332	378	6,966

・年度別利用者数

	← 前々期指定期間 →		前期指定期間	← 現指定期間 →		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	4,787人	4,864人	6,196人	5,740人	6,240人	6,966人
使用料収入	265,230円	259,270円	388,730円	398,770円	462,410円	535,940円

5 指定管理者の収支状況

		← 前々期指定期間 →		前期指定期間	← 現指定期間 →		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	委託料	7,000,000	7,000,000	7,700,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
	雑収入	157,287	0	0	0	57,808	27,740
	計	7,157,287	7,000,000	7,700,000	8,000,000	8,057,808	8,027,740
支出	人件費	5,287,251	5,291,992	5,307,711	5,491,590	5,908,233	6,159,050
	光熱水費	641,256	771,169	664,713	678,011	832,044	768,741
	委託料	694,100	694,100	694,100	746,900	746,900	746,900
	維持補修費	13,200	27,000	38,412	17,127	0	24,400
	その他の支出	511,553	269,035	762,106	897,335	879,176	815,705
	計	7,147,360	7,053,296	7,467,042	7,830,963	8,366,353	8,514,796
収支差額		9,927	△ 53,296	232,958	169,037	△ 308,545	△ 487,056
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		1,407	1,386	1,180	1,324	1,208	1,071

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実地調査の実施 ☒ 有 ・ 無

ア 管理業務実績報告書を毎月提出，事業報告書を年次提出

イ 利用者アンケートを実施

ウ 評価シートによる自己評価を実施

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	業務については、協定書に定められた事項の遵守はもとより、事業計画および仕様書の水準で履行している。	指定管理者としての管理運営については、円滑に行われた。サービスを低下させることなく業務を履行した。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	サービスの質については、協定書に定められた事項の遵守はもとより、事業計画および仕様書の水準にある。	アンケート調査を行い、利用者の要望などを把握し、対応すべきことについては、迅速な対応に努め、利用者へのサービス向上を図った。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	合資会社水引アート工房清雅舎の経営状況に問題はない。	今後においても、事業収支および経営状況ともに、より一層適正に行うとともに、安定した事業運営に努めてまいりたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	利用者への案内、使用料の徴収、施設の維持管理等、業務については、協定書に定められた事項を遵守し、事業計画および仕様書の水準どおり行われていると認められる。	日常から敷地内および館内の清掃および除雪等を行い良好な環境維持に努めていた。 引き続き、協定書に定められた事項を遵守し、適正な業務を行って頂きたい。 収支のマイナスに対する自己負担分の解消に努めて頂きたい。
サービスの 質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	従業員の接遇、利用者の要望・苦情への対応等、サービスの質については、協定書に定められた事項を遵守し、事業計画および仕様書の水準どおり行われていると認められる。	積極的なPRに取り組み、入館者数の増加に努めていた。 引き続き、サービスの質の向上に努めて頂きたい。
団体の経営 状況	☐ A ☒ B ☐ C	指定管理業務については、事業収支が適正に処理されているが、団体の経営状況は注意を要する。	指定管理業務については事業収支が適正に処理されていることから、経営状況を注視するとともに、引き続き効率的な管理運営を図るよう指導していく。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。